

2022.9.1 発行

あ・し・た

いする

んじる

のしむ

第9号



発行元：宗像市福祉ボランティア活動連絡協議会

TEL：0940-37-4100(宗像市ボランティアセンター)

第38回 ボラ連総会

令和4年の総会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため今年も書面表決になりました。

議案につきましてはグループ代表に書面で表決していただき、すべての議案が全グループの賛成をもって可決しました。

今年度は新しい活動として、「ボランティアをしてほしい人や新しい会員を増やすための活動(活動の紹介、チラシの作成及び施設などへの配付等)」を行います。

運営推進委員の交代

坂梨千尋さんが運営推進委員から監事に変わられ、後任に高岡隆志さんが就任されました。



出戻りですが、
よろしくお願
い
します

高岡隆志
(ひよっこ楽座)

役員研修会

“地域の防災力を高めるために”～きずなフェス分科会 DVD 視聴



ふくおか“きずな”フェスティバルは、昨年につき本年も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場での集合研修は中止となりインターネットによるウェブ配信となりました。

配信を観た役員からの薦めで、防災分科会「地域の防災力を高めるために」のDVD視聴を運営推進委員会の研修としました。会員にも声をかけて、7月11日(月)メイトム宗像202会議室で実施し、14人が参加者しました。

全体研修のお知らせ

令和4年9月27日(火) 14:00～15:30 メイトム宗像多目的ホールにて、全体研修「わが家・わがまちの防災」を予定しています。講師は宗像市総務部危機管理課防災係の松本裕大先生です。

地震や台風の発生に備え、事前に準備をしておくことや災害発生時の避難行動等について、映像や防災マップを使ってわかりやすく説明します。皆様、ぜひ参加してください。



こんな活動をしました ～おもちゃライブラリー

全国ネットワーク会議向け 紹介動画撮影

本年2月に全国おもちゃ図書館のオンライン研修に参加して、遠くまで行かなくても各地の図書館の様子がわかるオンラインの良さを感じていました。その後、今回全国ネットワーク会議に向け、宗像おもちゃライブラリーの紹介動画の作成依頼がありました。

依頼内容を踏まえて、ゴールデンウィーク前から検討をはじめ、全体の流れを考え、ナレーションの作成を行い、準備を進めました。

5月12日(木)、14日(土)の試し撮りを経て、19日(木)に正式な撮影を行い、最終的にはボランティアセンターの松田さんの協力もいただき、無事、紹介動画を完成することができました。

後日、全国おもちゃ図書館で編集された完成動画では、一部省略された部分もありましたが、全国おもちゃ図書館の事務局の方からは、「宗像おもちゃライブラリーのあたたかい雰囲気がよく伝わりました」というコメントをいただきました。

依頼を受けた時は、慣れない作業で難しい点もありましたが、スタッフ一同、“新しい事への挑戦”を楽しむことができました。

※宗像おもちゃ図書館は木曜土曜に開設しています。



動画撮影中

ボランティアは人のためだけでなく

かわべよしひこ

～河辺嘉彦（宗像市スポーツボランティアクラブ）～



バイク事故で死にかけた僕は、「人の役に立つことをしたい」と強く思うようになりました。

はじめは学生を中心にした手話の会に入りました。教え方は自分に合っていたと思うのですが、学生でないため会費が高く負担となりました。そこで手話サークル「シュワッチ」に入会しました。ボラ連のことを知ったのはその時です。

ボラ連を通じて知る様々なイベントに積極的に参加し、興味のあるほかの団体にも所属して活動しました。「シュワッチ」を通じて車いすダンスを知り、同じ体育館でやっていたバウンドテニスに出会いました。はじめは体がついていかず無理だと思いましたが、自分の体のリハビリにすごく良くてはまってしまいました。最後はひとりでフライングディスクを頑張っていました。腰が痛くて動かなくなり、ボラ連退会ということになりました。

ボランティアについて自分に言えることは、「人のためにと始めたことだけど、自分が元気をもらっている」ということかなと思います。知的障がい者の施設のまつりにボランティアで参加した時、手伝うつもりが障がいのある人の明るさや笑顔に自分の方が元気づけられている、と感じたことが心に深く残っています。

障がいがあってもスポーツやボランティアをすることで元気がでます。「スポボラ」を継いでくれる人が現れるのを願っています。

(聞き手 水島直子&大和ちえ)